

★★☆*****☆☆★

近畿アグリレター Vol.357 発行 農林水産省近畿農政局 2020.2.28

☆☆*****☆☆★

- ・近畿農政局ホームページ <http://www.maff.go.jp/kinki/>
- ・農林水産省フェイスブック <http://www.facebook.com/maffjapan>
- ・近畿農政局フォトレポート <http://www.maff.go.jp/kinki/photo/index.html>
- ・農林水産省広報誌 a f f <http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>
- ・広報紙新鮮 mini 情報 <http://www.maff.go.jp/kinki/pr/magazine/mini/index.html>

新型コロナウイルス感染症の対応について次のメッセージが出されています。

◎新型コロナウイルス感染症の対応について

◆国民の皆さまへのメッセージ（抜粋）

○国民の皆様におかれては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

○次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

・風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が 4 日以上続いている。

（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）

・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。

※高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が 2 日程度続く場合

○センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

○なお、現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等に御相談ください。

【相談後、医療機関にかかるときのお願い】

○帰国者・接触者相談センターから受診を勧められた医療機関を受診してください。複数の医療機関を受診することはお控えください。

○医療機関を受診する際にはマスクを着用するほか、手洗いや咳エチケット（咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる）の徹底をお願いします。

【イベントの開催に関するお願い】

（令和 2 年 2 月 26 日・安倍総理）

○政府といたしましては、この 1、2 週間が感染拡大防止に極めて重要であることを踏まえ、多数の方が集まるような全国的なスポーツ、文化イベント等については、大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後 2 週間は、中止、延期又は規模縮小等の対応を要請することといたします。

詳しくはこちら（内閣官房ホームページ）

http://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

◆目次◆

1.農政の動き

~~~~~

- ◆ドギーバッグアイデアコンテストの開催について
- ◆令和元年産米の相対取引価格・数量について（令和2年1月）
- ◆「農山漁村ナビ」のリニューアルについて

## 2.お知らせ

~~~~~

<各種表彰>

- ◆「令和元年度飼料用米多収日本一」における近畿農政局長賞の決定について

<募集・案内>

- ◆H-SATT～豊かな兵庫を～（BuzzMAFF）の発信について

3.フォトレポート

~~~~~

- ◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々などを写真で紹介

## 4.消費者の部屋

~~~~~

- ◆近畿農政局「消費者の部屋」3月展示（食品トレーサビリティ）のご案内

5.統計情報

~~~~~

- ◆令和元年度 農林水産統計公表予定及び公表結果

---

## 1.農政の動き

-----

- ◆ドギーバッグアイデアコンテストの開催について

### ◇趣旨

農林水産省では、昨年5月、消費者庁、環境省と連携して、外食での食品ロス削減に向けて、まずは「食べきり」を、それでも残った料理については「持ち帰り」をしていただくよう、「外食時のおいしく『食べきり』ガイド」を作成し、飲食店と消費者の双方に実践を促してきました。

しかしながら、いまだに「持ち帰り」については、一般的に行われているとはいえない状況です。

このため、飲食店と消費者との相互理解のもとで、食べきることが出来なかった料理については消

費者が自己責任で持ち帰ることを習慣とする機運を醸成していくことを目的として「New ドギーバッグアイデアコンテスト」を実施し、広く持ち帰りのアイデアを募集します。

ドギーバッグとは・・・欧米で普及している、外食時に食べきれず残した料理を持ち帰るための容器。

◇応募期間：令和2年3月上旬予定～令和2年5月15日（金曜日）

◇応募対象

以下の2部門について、提案を募集します。複数の部門にまたがり御応募いただくことも可能です。

部門(ア)：ネーミングの部

「ドギーバッグ」の名称は、家で待つ飼い犬のため（と言い訳をして）持ち帰るということに由来するといわれています。しかし、せっかく提供された料理は、食べることができなかった場合でも、自分や家族のために持ち帰って、食品ロスの削減にもつなげたいものです。そこで、その気持ちをわかりやすく伝えるため、「飲食店等で食べることができなかった料理を持ち帰る行為」についての新しいネーミングを募集します。

部門(イ)：パッケージデザインの部

実際に利用者が持ち帰るために、持ち帰りやすく、魅力的なデザインで、かつ、衛生面にも配慮された持ち帰り用のパッケージデザインを募集します。

◇応募方法

環境省「食品ロスポータルサイト」内の特設サイト（以下 URL 御参照。応募フォームは3月上旬に追加し公開予定です。）より御応募いただけます。

募集内容の詳細については、別添「実施要綱（案）」を御参照ください。（内容については、今後変更される可能性があります。応募受付を開始する3月上旬までに確定版を特設サイトにおいて公開予定です。）

<特設サイト>

<http://www.env.go.jp/recycle/foodloss/contest.html>（外部リンク）

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/kankyoi/200214.html>

◆令和元年産米の相対取引価格・数量について（令和2年1月）

令和2年1月の相対取引価格は、全銘柄平均価格で15,824円/玄米60kg、相対取引数量は、全銘柄合計で25万トンとなっています。

産地銘柄別の相対取引価格・数量については、農林水産省ホームページをご覧ください。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

[https://www.maff.go.jp/j/press/seisaku\\_tokatu/kikaku/200214.html](https://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kikaku/200214.html)

◆「農山漁村ナビ」のリニューアルについて

日本の食と農を支える農山漁村は、美しい景観や農業遺産など様々な地域資源を有し、文化の伝承、水源のかん養、国土の保全など、食料の生産にとどまらず多様な役割、機能を担っている国民的財産です。

農林水産省では、地域づくりへの支援、地域資源の保全、優良事例の情報発信など農山漁村の振興に関する各種施策を実施してきました。その一環として、農山漁村の活性化に取り組む方々を主な対象とし、地域づくりの優良事例を情報発信するポータルサイト「農山漁村ナビ」を平成 29 年 3 月に開設しましたが、この度、これらの方々に加え、広く国民一般の皆様の農山漁村に対する興味・関心に応えることができるよう、地図検索機能の追加やコンテンツの充実を図り、サイトをリニューアルしました。

GoogleMap との連動や動画への対応のほか、検索機能を大幅に拡充させ、どなたでも簡単に事例を検索できるサイトに仕上げましたので、是非ご活用ください。

新しい農山漁村ナビは、以下の URL からご覧下さい。

<https://www.nou-navi.maff.go.jp/>（外部リンク）

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/200217.html>

-----  
2.お知らせ  
-----

<各種表彰>

◆「令和元年度飼料用米多収日本一」における近畿農政局長賞の決定について

農林水産省及び一般社団法人日本飼料用米振興協会は、平成 28 年度から飼料用米多収日本一表彰事業を開催しています。

近畿農政局では、全国段階で表彰された経営体以外の管内の優れた経営体を表彰し、近畿地域の飼料用米の生産技術の向上を推進することとしています。この度、令和元年度の近畿農政局長賞の受賞者を決定しましたのでお知らせします。

【近畿農政局長賞】

○単位収量の部

農事組合法人木喰の郷もろはた 代表理事理事長 松本武美（まつもと たけみ）氏（京都府南丹市）  
単位収量 640kg/10a

○地域の平均単収からの増収の部

農事組合法人アグリファーム国友 代表理事 吉田道明（よしだ みちあき）氏（滋賀県長浜市）  
地域平均単収差 144kg/10a

==お問い合わせ先=

生産部生産振興課 電話 075-414-9020

詳しくはこちら

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/200226.html>

<募集・案内>

◆H-SATT～豊かな兵庫を～（BuzzMAFF）の発信について

BuzzMAFF とは、農林水産大臣を名誉編集長として、農林水産省職員自らが、省公式 YouTube チャンネルで YouTuber となるなど、担当業務にとらわれず、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。近畿農政局からは兵庫県拠点の「H-SATT～豊かな兵庫を～」が Instagram で発信をしています。是非フォローの上、「いいね」をお願いします。

詳しくはこちら

<https://www.instagram.com/maffjapan/?hl=ja>（外部リンク）

<https://www.maff.go.jp/j/pr/buzzmaff/index.html>（農林水産本省ホームページ）

---

### 3. フォトレポート

---

◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々などを写真で紹介しています。（※ 氏名は常用漢字を使用しています。）

◇農業女子の交流会を開催しました（和歌山県拠点）

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/wakayama/photo/img/20200130wajoshi/20200130wajoshi.html>

◇滋賀県野洲市 川崎権蔵さん

地下水位制御システム活用

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/otsu/photo/k191219.html>

◇野菜実需者との情報交換会を開催しました（滋賀県拠点）

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/otsu/photo/k200120.html>

◇南但で兵庫の農業を元気にする懇談会を開催しました（兵庫県拠点）

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p\\_repo/20200206.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/20200206.html)

◇兵庫県朝来市 吉田農場合同会社 吉田和之さん

竹田城のふもとで美味しいお米つくってます

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/pr/h\\_satt/pdf/202002-1.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/pr/h_satt/pdf/202002-1.html)

◇兵庫県神戸市 笹山大さん

大きな渦の中で農業を楽しむ

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/pr/h\\_satt/pdf/202002-2.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/pr/h_satt/pdf/202002-2.html)

◇第13回アグリフード EXPO 大阪 2020 開催！（日本政策金融公庫）

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/osaka/2019phot/35\\_expo2020/expo\\_osaka.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/osaka/2019phot/35_expo2020/expo_osaka.html)

◇「広がる農福連携の輪」を開催しました（京都市 農村計画課）

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/k200206.html>

---

#### 4.消費者の部屋

---

◆近畿農政局「消費者の部屋」3月展示（食品トレーサビリティ）のご案内

近畿農政局「消費者の部屋」では、農林水産行政や食生活などについての情報提供を行っています。今回の「消費者の部屋」特別展示は、『食品トレーサビリティって？』をテーマに行います。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

◇テーマ：食品トレーサビリティって？

～生産者から消費者まで、みんなでつなぐ信頼のバトン～

◇期間：令和2年3月9日（月曜日）～3月31日（火曜日） 8時30分～17時15分（土・日、祝日を除きます。初日は13時から、最終日は正午までとなります。）

◇場所：近畿農政局1階消費者の部屋「特別展示コーナー」（京都市上京区西洞院通下長者町下る丁

子風呂町)

◇内容：みなさん、食品トレーサビリティってご存じですか。

食品トレーサビリティとは、「食品の移動を把握できること」。

食品を取り扱った記録を残すことにより、食品事故等の問題があったときに、その食品がどこから来たか（遡及）、どこにいったか（追跡）を調べ、原因究明や商品回収を円滑に行えるようにする仕組みです。農林水産省では、食品トレーサビリティの普及促進に取り組んでいます。

今回の「消費者の部屋」特別展示では、食品トレーサビリティについて、パネルとパンフレットの展示により、ご紹介します。

==お問い合わせ先==

消費・安全部 消費生活課 電話 075-414-9771

詳しくはこちら

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/200226.html>

---

## 5.統計情報

---

### ◆令和元年度 農林水産統計公表予定及び公表結果

- ・令和元年産そば（乾燥子実）の作付面積及び収穫量（全国）
- ・平成 27 年（2015 年）農林漁業及び関連産業を中心とした産業連関表（飲食費のフローを含む。）（全国）
- ・平成 30 年林業産出額（全国）
- ・令和元年産日本なし、ぶどうの結果樹面積、収穫量及び出荷量（全国）
- ・令和元年産茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量（主産県）（全国）
- ・令和元年産こんにゃくいもの栽培面積、収穫面積及び収穫量（全国）

詳しくはこちら

<http://www.maff.go.jp/kinki/toukei/toukeikikaku/yotei/2019.html>

∞\*編集後記\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*∞\*

新型コロナウイルス感染症につきましては、ここに来て国内の複数の地域で感染経路が明らかではない患者が散発的に発生しており、まさに今が、今後の国内での健康被害を押さえる上できわめて重要な時期になりました。みなさんも、感染しやすい環境に行くことを避けていただき、手洗い、うがい、咳エチケット等を徹底し、風邪症状があれば、外出を控えていただき、やむを得ず外出される場合はマスクを着用していただくなど、対策をお願いします。



☆配信停止、メールアドレス等変更には  
御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。  
パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をお願いします。  
☆配信中止・配信メールアドレスの変更・バックナンバーの閲覧は、  
⇒ <http://www.maff.go.jp/kinki/pr/mmg/index.html>  
☆近畿アグリレターに関するご意見・ご要望は、  
⇒ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/1209.html>  
までお願いします。

編集・発行：近畿農政局 企画調整室  
〒602-8054 京都府京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町  
電話：075-451-9161（内線 2122） FAX：075-414-9060

